

For Immediate Release

Contact:

バークレイズ証券株式会社
広報部 中田 咲
03 4530 5623
emi.nakata@barclays.com

バークレイズ、世界銀行の豪州ドル建てグリーンボンド発行をアレンジ

東京 2020年8月21日ーバークレイズ証券株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:木曾 健太郎)はこのたび、世界銀行(正式名称:国際復興開発銀行(IBRD)、Aaa/AAA)による期間10年の豪州ドル建てグリーンボンド(総額1,500万ドル)の発行において、アレンジャーを務めました。このグリーンボンドは、こくみん共済 coop(全国労働者共済生活協同組合連合会、代表理事理事長:廣田 政巳)が全額購入しました。

世界銀行のグリーンボンドは、開発途上国を支援するために発行されるもので、その資金は、温室効果ガスの排出削減ならびに温暖化による災害等に対処する世界銀行の開発プロジェクトに活用されます。世界銀行のグリーンボンドが支えるプロジェクトは、再生可能エネルギーの導入、エネルギー効率化、廃棄物処理や農業への新技術導入等、低炭素社会への移行を支援します。同プロジェクトは、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献するものです。

こくみん共済 coop は、「New-Zetwork(2018年度~2021年度中期経営政策)」において、「持続可能な社会づくり・セーフティネットづくり」に取り組むことを掲げています。この具体的な取り組みの一つとして、資産運用方針の中で ESG 運用(環境・社会・企業統治に配慮している発行体を重視・選別して行う運用)を実施していくこととしており、SDGs の達成に貢献する本債券の取得を決定しました。

バークレイズは、ESG 債の起債運営やグリーンファイナンスをテーマとしたカンファレンスの主催などにグローバルで積極的に取り組んでいます。今後もこのような債券のアレンジを通じ、日本の投資家の方々が世界中で関心が高まりつつある環境問題の解決に貢献するサポートをしてまいります。

バークレイズについて

バークレイズは、英国を本拠とするユニバーサル・バンク(総合的な金融機関)です。多様なビジネスとさまざまな種類の顧客を持ち、世界各地でビジネスを展開しています。世界中で個人向け銀行業務や各種支払いサービスを提供するほか、フルサービスの法人向け銀行業務および投資銀行業務を提供する世界有数の金融機関です。これらバークレイズのビジネスはすべて、テクノロジー、オペレーション、事務管理などのサービスをグループ全体に提供するサービスカンパニーによって支えられています。